

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム 敬寿荘

作成日： 令和元年12月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	会議に対する職員の理解を深め、さらに利用者の意見をも反映するために、両者の計画的会議出席とともに、地域の社会資源である消防、警察、保育園等の関係者の参加について、併せて検討する。	消防や警察の方々にも会議に参加していただき、利用者の顔を覚えてもらえるよう来年度に向けて計画を立てる。又、利用者及び職員も交代で会議に参加する方向で検討中。	消防や警察の方々には、異動等が落ち着いた時期に参加していただくのが良いとの意見があり、来年度第1回目か2回目あたりに参加をお願いする。利用者及び職員の参加は次回から順次試す予定となっている。	12 か月
2		天候や利用者の体調を見ながら、外気浴や散歩等大地に触れる機会を多くするよう工夫し、仕組みとして取り入れる。	天気の良い日等は両ユニットで声を掛け合いながら、ケアセンター周辺やすぐ向かいにある公園に出かけ気分転換を図る。	現在は冬季期間でもあり外出は難しいが、3時のおやつの前に両ユニットで声を掛け合いセンター内の廊下を端まで歩き、窓からの景色を眺めたらまた戻ってくることを日課とし、散歩する時間を作るよう心がけている。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月